

～ 日本初*となる11通貨対応デビットカード「Sony Bank WALLET」のウェブCMを本日公開 ～

**貨幣史のターニングポイントを巨大なジオラマ装置で再現
登場貨幣は約3,000枚、通貨の全歴史をコマ撮りアニメーションで描いた
Sony Bank WALLET コンセプトムービー「通貨を超えろ」篇**

ソニー銀行株式会社（代表取締役社長：伊藤 裕／本社：東京都千代田区／以下 ソニー銀行）は、2016年1月4日（月）サービス開始予定の11通貨対応Visaデビット付きキャッシュカード「Sony Bank WALLET（ソニーバンク・ウォレット）」のコンセプトムービーを制作し、本日11月24日（火）より、YouTubeにて世界同時公開いたします。

「Sony Bank WALLET」は、“新しい通貨のカタチ”を追い求めて開発したVisaデビット機能付きキャッシュカードで、デビット機能としては日本初*となる11通貨（日本円、米ドル、ユーロ、英ポンド、豪ドル、NZドル、スイスフラン、香港ドル、カナダドル、南アフリカランド、スウェーデンクローナ）に対応しています。1枚で世界200以上の国と地域でショッピングやATMからの現地通貨引き出しに利用することができ、円の利用金額は円普通預金から、外貨の利用金額は該当する外貨普通預金から原則即時に引き落としとなるため、ソニー銀行で貯めた外貨をそのまま使うことが可能です。外貨も円と同じように、預金口座から直接支払ったり引き出したりできるよう、外貨預金の利便性を高めました。

そして、本日公開したコンセプトムービー「通貨を超えろ」篇では、このソニー銀行の想い／開発理念を「通貨を超えろ」とメッセージした上で、世界最古の貨幣と言われる子安貝から現在流通している貨幣までの“通貨の全歴史”を、実際の貨幣を登場させながらその貨幣が使われていた時代背景とともにコマ撮りアニメーションで表現、その集大成としての「Sony Bank WALLET」を紹介しています。世界最古の貨幣「子安貝」や古代ローマで使用されていたとされる「デナリウス銀貨」を始め登場する貨幣は約3,000枚、平成ゴジラシリーズやウルトラマンシリーズを手掛ける日本を代表する特撮セットチームが貨幣史や世界経済の大きなターニングポイントと言える「古代」／「ローマ時代」／「唐時代」／「モンゴル帝国時代」／「大航海時代」／「大恐慌時代」／「現代」を巨大なジオラマ装置で再現する等、まさに「Sony Bank WALLET」のスケール感を具現化した映像作品に仕上がっておりますので、この機会にぜひご覧下さい。

* 3 通貨以上の預金口座から支払いや現金の引き出しができるデビットカードとして日本初です。ダイヤモンド・ザイ調べ（2015/9/30 時点）



■ コンセプトムービー概要

タイトル : Sony Bank WALLETコンセプトムービー「通貨を超えろ」篇（本編/メイキング）

動画URL : https://www.youtube.com/watch?v=E5b6WWdxdzo&list=PLtOknJVM-K9iwwircUjwhi_kdOxtEBKMz

■ 主な登場貨幣



女神ローマとグドゥリガ
「デナリウス銀貨」(紀元前104年)



「開元通宝」
(621年)



アンドロニコス2世&ミハエル9世
「ヒュペルピュロン金貨」(1282年)

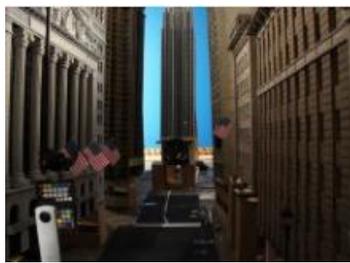
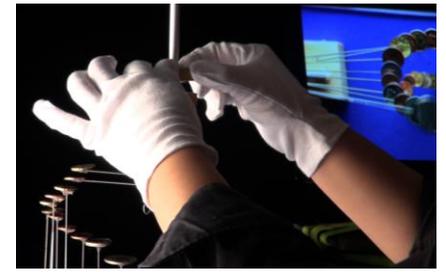


エリザベス1世「6ペンス銀貨」
(1570年)



「ピースダラー」
(1934年~1935年)

■ 壮大なジオラマ装置



■ 撮影エピソード

日本初の11通貨対応デビット付きキャッシュカード「Sony Bank WALLET」。その登場に際しSony Bank WALLETを“「今までの通貨の概念」を超えるもの”と位置づけ、約1年に渡ってムービー化を準備してきました。人類の発展とともに変遷を繰り返してきた通貨を、連動する各時代ごとに見せていながら、Sony Bank WALLETへとつながる系譜として提示していく映像となっています。通貨の変遷を見せていく鍵となる「各時代」を表現する手法として、超リアルな「ジオラマ」を採用。15名のスタッフにより約3ヶ月間をかけて、異なる7つの時代のジオラマを精緻に制作。世界各国の紀元前～現代のコインが、変遷を重ねながら各時代を突破し、やがて現代の11通貨、そしてSony Bank WALLETにたどり着く様を、9日間に渡って丹念にストップモーション撮影しています。ストップモーションの撮影枚数は1,000枚超。一枚一枚のリアリティを追求するため、ストップモーション撮影のプロによる指導のもと、照明スタッフによるリアリティの追求や、ジオラマ制作スタッフによるその場での微修正/追加制作などを繰り返し、連日早朝から深夜までの体力勝負の現場でした。

■ 制作スタッフ

- | | | | |
|-----------------------------------|----------|--------------------|----------------------|
| ・ creative director / copy writer | ： 島津裕介 | ・ producer | ： 加島貴彦 |
| ・ strategic planner | ： 加我俊介 | ・ composer | ： 杉本圭一 |
| ・ movie planner | ： 西田淳 | ・ diorama | ： 株式会社マーブリングファインアーツ |
| ・ director | ： takcom | ・ stop motion | ： 株式会社ティー・ワイ・オー ドワーフ |
| ・ art director | ： 柴谷麻以 | ・ movie production | ： 株式会社ピクス |

■ Sony Bank WALLETの開発理念（フィロソフィ）■ Sony Bank WALLET スペシャルサイト

Sony Bank WALLET ▶ 外貨預金の重要事項

あらゆるイノベーションは、人々を自由にするために存在する。海を超え言語を超え、世界を舞台とした我々に、次のイノベーションはどんな姿の、新たな自由をもたらすのか。マルチカレンシーデビットSony Bank WALLET。たとえばこのカードは、通貨の壁を過去のものにする。円やドルやユーロといった呼称は、もはや単なる記号の一つになる。あったはずの壁が消え、生まれるのは、新たな流動性を獲得し解き放たれたその人だけの新しいライフスタイルだ。

通貨を超えろ

<http://moneykit.net/sbw/>



ソニー銀行のサイト [»企業サイト http://sonybank.net/](http://sonybank.net/) [»サービスサイト http://moneykit.net/](http://moneykit.net/)

ソニー銀行株式会社 登録金融機関 関東財務局長（登金）第578号 加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会
©Sony Bank Inc. MONEYKitはソニー銀行株式会社の登録商標です。